

フレイルの進行と改善の機序を多角的に解明する長期縦断研究 「東浦研究」の郵送調査と会場調査を実施！

東浦町は、国立長寿医療研究センターとの連携協力協定に基づき、「東浦町で元気に暮らし続けるためのコツ」を明らかにすることを目的に、現在の健康状態や普段の生活などの状況を調査します。

■目 的

フレイル(加齢に伴う心身の機能低下)の進行・改善に関与する要因を、様々な角度から解明することを主な目的としています。東浦町では「東浦研究」により、フレイル予防に向けた具体的な施策等へつなげ、住民の健康寿命の延伸につながることを期待しています。

■対象者

- ①郵送調査…町内在住の 65 歳以上で、要介護・要支援認定を受けていない方のうち、約 5,000 名を無作為抽出
- ②会場調査…①を回答していただいた方の中で、会場調査への参加を希望する方
※定員 500 名（希望者多数の場合は抽選）

■調査時期

- ①令和 6 年 9 月
- ②令和 6 年 11 月～令和 7 年 1 月

■共同研究機関

国立長寿医療研究センター、東京都健康長寿医療センター、中京大学、京都大学、株式会社ヤクルト本社、ユーハ味覚糖株式会社、天野エンザイム株式会社、味の素株式会社、株式会社 TL Genomics、株式会社日立製作所、株式会社 ACCELStars

■問い合わせ

東浦町健康課(保健センター) ☎0562-83-9677 担当：成田